

世界最大規模の空港が開港予定のイスタンブールが人気急上昇 1位！
アジアの都市は LCC 新規就航が熱い！
～エアトリが 2018 年度上半期人気急上昇海外旅行先を調査～

総合旅行プラットフォーム「エアトリ」(<https://www.airtrip.jp/>)を運営する株式会社エアトリ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉村 英毅）は、2018 年度上半期（4 月から 9 月）の「人気急上昇海外旅行先ランキング」を発表します。

2018年度上期人気急上昇 海外旅行先ランキング		
順位	都市名	前年比
1位	イスタンブール（トルコ）	147.9%
2位	済州（韓国）	142.1%
3位	高雄（台湾）	137.0%
4位	ヘルシンキ（フィンランド）	128.4%
5位	モスクワ（ロシア）	121.1%
6位	ソウル（韓国）	119.1%
7位	ブリュッセル（ベルギー）	117.4%
8位	釜山（韓国）	111.9%
9位	アテネ（ギリシャ）	105.4%
10位	トロント（カナダ）	105.0%

対象サービス：日本発海外航空券
対象期間：2017年、2018年の4/1～9/30出発
対象エリア：2018年のエアトリにおける予約件数TOP70の目的地
調査日：10月12日

2018 年の 4 月 1 日から 9 月 30 日までに出発した海外航空券の予約件数を、昨年の同時期と比較したところ、最も予約件数が伸長したのはトルコの「イスタンブール」（前年比：147.9%）でした。

イスタンブールといえば、今年の 8 月にトルコの通貨である「リラ」が大暴落し大きなニュースとなりました。これにより、格安で高級ブランド品の買い物が出来たりとトルコへの旅行客にとっては嬉しい状況となりました。また、イスタンブールでは世界最大規模となる新空港の建設が進められている他、日本からイスタンブールへ唯一の直行便を運航するターキッシュエアラインズは、羽田空港への新規就航や大阪路線の復活について意欲的であることを表明しているなど、今後もさらに日本からも世界からも注目を集める都市となることが予想されます。

2 位の済州は、昨年からの予約件数が上昇傾向にある都市のひとつで、LCC を中心に東京や大阪からの便が新規就航していることが予約件数を伸ばしている大きな要因となっているようです。今年に入ってから、6 月にティーウェイ航空が大阪線、9 月にチェジュ航空が福岡線（2 週間限定）を新規就航しています。これにより、さらなる予約件数の上昇が期待できそうです。

3位の高雄は、台北に次ぐ台湾の観光都市です。4月にピーチエアーションが国内のLCCとして初の那覇-高雄線を就航しました。さらに、7月にタイガーエア台湾が名古屋-高雄線に新規就航し、済州のようにLCCの就航増加により注目が集まってきているようです。

他にも、5位のモスクワは4年に一度行われるサッカーの世界大会の会場となった事から渡航者が増加したのではないのでしょうか。

日本最大級総合旅行プラットフォーム「エアトリ」

海外航空券：<https://www.skygate.co.jp/>

国内航空券：<https://www.airtrip.jp/>

「エアトリ」は、国内外の格安航空券やツアー、ホテルを中心に新幹線やレンタカー、アクティビティまで幅広い旅行商品を取扱うオンライン総合旅行サービスです。24時間利用可能なリアルタイム検索や空席照会・即時予約・決済などオンラインならではのサービスを提供しています。

航空券は1,500以上の都市・2万以上のコースが即時予約可能。ホテルは国内外の約8,000都市・約60万軒と日本最大級の取扱い数となっています。



本件に関するお問い合わせ先

株式会社エアトリ PR担当：黒田

TEL:03-6866-5975 FAX:03-6866-5979

E-Mail: media-pr@airtrip-corp.com